

(仮称) エキスポランド跡地複合施設開発事業に対する審査会見解【交通部会見解除】

1 温室効果ガス・エネルギー

(1) 環境取組内容

ア 全国トップクラスの環境配慮型商業施設を実現するために、積極的な未利用エネルギー及び自然エネルギーの活用、高効率及び省エネルギー機器などの採用に加え、みどり・ヒートアイランド対策に取り組み、大阪府建築物環境評価システム及び大阪府重点評価で高い評価を得られるような施設計画を検討すること。

イ 客の来場や資材商品の搬入に伴う移動エネルギーに伴う温室効果ガスの排出削減を進めることができるシステムを検討すること。

(2) 事後調査の方法

供用後のエネルギー使用量については、総量だけでなく、他の施設と比較できるような原単位を用い、把握すること。

2 廃棄物等

(1) 環境取組内容

ア 廃棄物の発生抑制や再資源化を円滑に進めることができるシステムを検討すること。特に、飲食店から排出される厨芥類については、再資源化を進めるシステムの導入を検討すること。

イ 資材調達の際は、バイオマス等再生資源を積極的に採用すること。

(2) 事後調査の方法

供用後の廃棄物発生量及び排出量については、総量だけでなく、他の施設と比較できるような原単位を用い、把握すること。

3 大気汚染

(1) 環境取組内容

ア 工事においては、可能な限り、工事の平準化や構工法の見直しによる工事量削減を検討すること。

イ 設備機器の設定にあたっては、可能な限り最新の低NO_x型の機器を選定すること。

(2) 事後調査の方法

供用後の二酸化窒素及び浮遊粒子状物質については、自動車排出ガスから排出されるばい煙の影響を鑑み、来館・退館車両及び施設関連車両の交通量等の調査を実施し、最大の排出量を把握すること。

4 悪臭

環境取組内容

施設の供用に伴う飲食店等から発生する臭気対策として、脱臭設備の設置等の対策を講じること。

5 ヒートアイランド現象

環境取組内容

ア 平面駐車場、立体駐車場の屋上階、施設内の道路及び広場の蓄熱を避け、地表面等の高温化を抑制する取り組みを講じること。

イ 空調機器の室外機からの排熱量を抑制するために、空調機器の室外機への水噴霧等を行うこと。

ウ ドライ型ミスト等を設置し、夏場の来場者に対して熱ストレスの緩和策を講じること。

エ 屋根面の高反射化については、その性能が維持されるような工夫を検討すること。

6 水質汚濁

環境取組内容

井戸水を利用する際は、適切な処理をし、安全性を評価したうえで使用すること。

7 動物

環境取組内容

事業計画地内にシギ、コチドリが繁殖していることから、可能な限り、繁殖に支障がないような工事計画を検討すること。

8 植物

環境取組内容

事業計画地内で確認された特定外来生物(オオキンケイギク・ナルトサワギク)について、供用後においては、可能な限り事業計画地内から排除すること。

9 緑化、景観

(1) 環境取組内容

ア 緑化計画については、周辺地域の豊かな緑環境と調和した施設になるよう配置面も考慮し、現計画に加え、植栽すること。

イ 樹種について、周辺地域の植生と調和した植栽計画とすること。また、万博外周道路側については、現況景観を尊重した植栽計画とすること。

ウ 観覧車のイルミネーション等の夜間景観については、周辺環境に配慮した計画とすること。

エ 広告・誘導看板等の意匠(色、大きさ等)については、周辺環境に配慮すること。

(2) 事後調査の方法

観覧車のイルミネーションによる光の影響について、現地調査等により把握すること。